

県勢主要統計指標

第 3 8 1 号

平成 2 8 年（2 0 1 6 年） 1 月

大分県企画振興部統計調査課

今月の概要

1 大分県の推計人口(平成27年12月1日現在)

県人口	1,164,207人	(対前月 201人減少)
前1ヵ月間の自然動態	303人減少	(出生者数 778人、死亡者数 1,081人)
社会動態	102人増加	(転入者数 2,115人、転出者数 2,013人)

2 県内経済の動向

2-1 主要経済指標の動向

- 1 鉱工業指数 平成27年11月の鉱工業生産指数(季節調整済指数、平成22年=100)は91.4(前月比▲6.5%)となり、2か月ぶりに低下した。
- 2 消費者物価 平成27年11月の大分市消費者物価指数(平成22年=100)は104.2となり、前月に比べて▲0.4%と2か月連続して下落した。
- 3 大型小売店販売額 平成27年11月の大型小売店販売額は90億82百万円で、前年同月に比べ全店ベースで▲5.4%と4か月連続の減少、既存店ベースで▲6.2%と6か月連続の減少となった。
- 4 外国貿易 平成27年11月の輸出額は479億14百万円(前年同月比▲25.1%)で4か月連続の減少、輸入額は815億03百万円(同▲45.6%)で11か月連続の減少となった。
- 5 公共工事 平成27年12月の県内公共工事請負金額は62億79百万円で、前年同月に比べて▲21.5%と2か月ぶりに減少した。
- 6 新設住宅着工 平成27年11月の新設住宅着工戸数は713戸で、前年度同月比+84.2%と2か月連続して増加した。内訳では持家、貸家、分譲住宅などが増加した。
- 7 企業倒産 平成27年12月の県内企業倒産は、件数が2件(前年同月比▲50.0%)、負債総額が141百万円(同▲77.7%)となった。
- 8 職業紹介 平成27年11月の有効求人倍率(季節調整値)は、前月を0.02ポイント上回り、1.09倍となった。

2-2 景気動向指数(DI)(平成27年11月分)

先行指数	66.7%	(2か月連続して50%を上回った)
一致指数	28.6%	(5か月連続して50%を下回った)
遅行指数	66.7%	(4か月連続して50%を上回った)

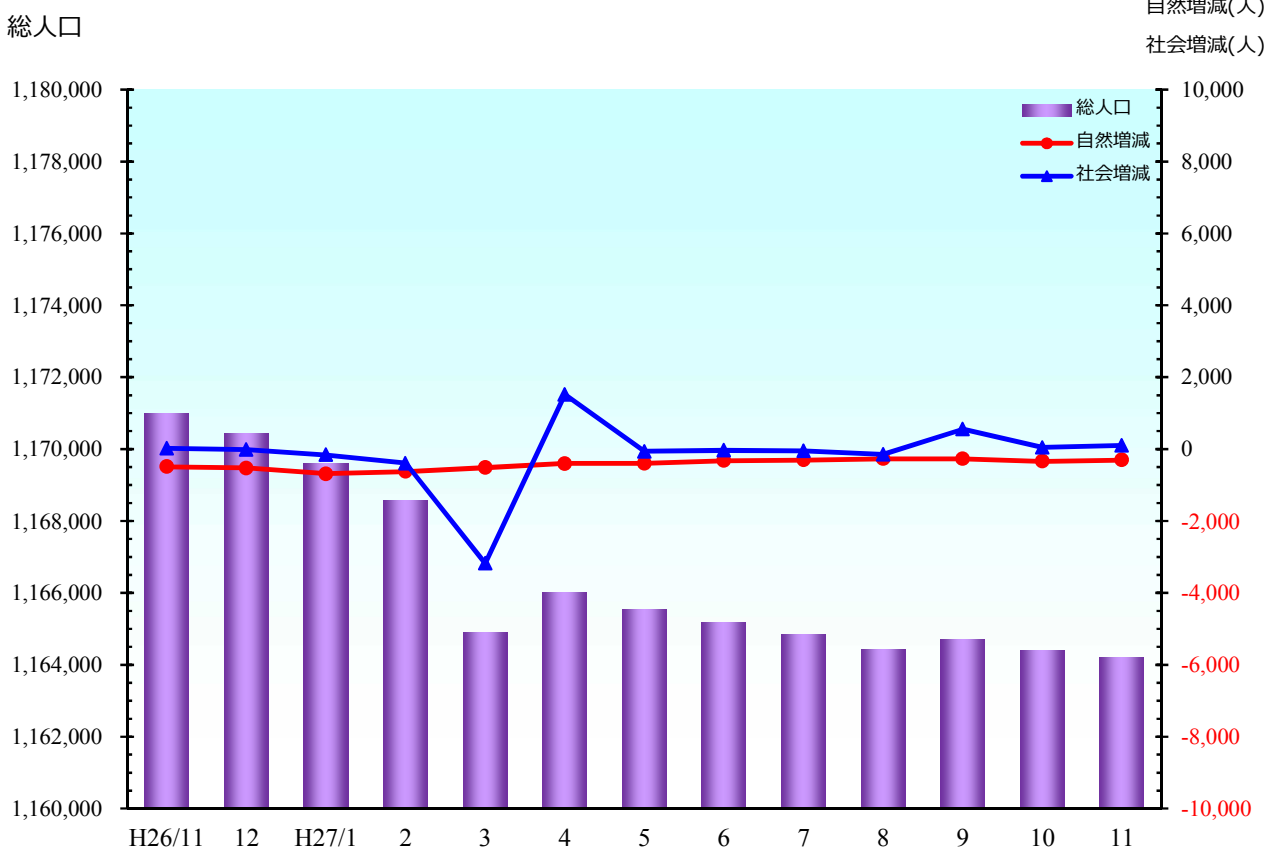
指標一覧・目次

番号	指標名	大分県	全国	頁
1	大分県の推計人口	(平成 27 年 12 月 1 日現在) 1,164,207 人 (前月比▲201 人 ▲0.02%) (前年同月比 ▲6,780 人 ▲0.58%)	(平成 27 年 12 月 1 日現在) 1 億 2,688 万人 (前月比▲1 万人▲0.01%) (前年同月比 ▲18 万人 ▲0.15%)	1
2-1-1	鉱工業指数	(平成 27 年 11 月) 生産指数(季節調整済指数) 91.4 (前月比 ▲6.5%) (原指数 前年同月比 ▲2.8%)	(平成 27 年 11 月) 生産指数(季節調整済指数)97.9 (前月比 ▲0.9%) (原指数 前年同月比 +1.7%)	2
2-1-2	消費者物価	大分市(平成 27 年 11 月) 総合指数 104.2 (前月比 ▲0.4%) (前年同月比 +0.8%)	(平成 27 年 11 月) 総合指数 103.5 (前月比 ▲0.3%) (前年同月比 +0.3%)	3
2-1-3	大型小売店販売額	(平成 27 年 11 月) 総額 9,082 百万円 (前年同月比 (全店) ▲5.4%) (前年同月比 (既存店) ▲6.2%)	(平成 27 年 11 月) 総額 1,649,058 百万円 (前年同月比 (全店) ▲0.8%) (前年同月比 (既存店) ▲1.6%)	4
2-1-4	外国貿易	(平成 27 年 11 月) 輸出総額 47,914 百万円 (前年同月比 ▲25.1%) 輸入総額 81,503 百万円 (前年同月比 ▲45.6%)	(平成 27 年 11 月) 輸出総額 5,981,206 百万円 (前年同月比 ▲3.3%) 輸入総額 6,362,541 百万円 (前年同月比 ▲10.2%)	5
2-1-5	公共工事	(平成 27 年 12 月) 総額 6,279 百万円 (前年度同月比 ▲21.5%) (前年度同期比 ▲6.3%)	(平成 27 年 12 月) 総額 808,597 百万円 (前年度同月比 ▲9.6%) (前年度同期比 ▲4.9%)	6
2-1-6	新設住宅着工	(平成 27 年 11 月) 着工戸数 713 戸 (前年度同月比 +84.2%) (前年度同期比 +16.7%)	(平成 27 年 11 月) 着工戸数 79,697 戸 (前年度同月比 +1.7%) (前年度同期比 +5.0%)	7
2-1-7	企業倒産	(平成 27 年 12 月) 件数 2 件 (前年同月比▲50.0%) 負債総額 141 百万円 (同▲77.7%)	(平成 27 年 12 月) 件数 699 件(前年同月比+1.9%) 総額 3,854 億円 (同 +116.1%)	8
2-1-8	職業紹介	(平成 27 年 11 月) 有効求人倍率 1.09 倍 (前月差 +0.02 ポイント) (前年同月差 +0.14 ポイント)	(平成 27 年 11 月) 有効求人倍率 1.25 倍 (前月差 +0.01 ポイント) (前年同月差 +0.13 ポイント)	9
2-2	景気動向指数 (D I)	(平成 27 年 11 月) 一致指数 28.6% 5 か月連続して 50%を下回った	(平成 27 年 11 月) 一致指数 66.7% 2 か月連続して 50%を上回った	11

1 大分県の推計人口

平成 27 年 12 月 1 日現在の本県の推計総人口は 1,164,207 人で、前月に比べ 201 人減少した。前月との増減要因をみると、自然動態で 303 人の減少、社会動態で 102 人の増加となっている。

大分県の人口、人口動態の推移



(注) 総人口は翌月の1日現在

単位：人、世帯

毎月	総人口	1ヵ月間の人口動態							世帯数
		人口増減	自然動態			社会動態			
			出生	死亡	自然増減	転入	転出	社会増減	
H26/11	1,170,987	-468	638	1,126	-488	2,007	1,987	20	495,797
12	1,170,447	-540	852	1,381	-529	2,182	2,193	-11	495,511
H27/1	1,169,599	-848	843	1,531	-688	2,141	2,301	-160	495,246
2	1,168,579	-1,020	665	1,291	-626	2,332	2,726	-394	494,805
3	1,164,886	-3,693	735	1,250	-515	7,273	10,451	-3,178	495,267
4	1,166,006	1,120	739	1,139	-400	6,694	5,174	1,520	497,250
5	1,165,546	-460	706	1,104	-398	2,483	2,545	-62	497,466
6	1,165,189	-357	784	1,105	-321	2,334	2,370	-36	497,650
7	1,164,834	-355	786	1,091	-305	2,725	2,775	-50	497,750
8	1,164,416	-418	767	1,039	-272	2,540	2,686	-146	497,765
9	1,164,703	287	802	1,071	-269	3,396	2,840	556	498,661
10	1,164,408	-295	818	1,157	-339	2,537	2,493	44	498,745
11	1,164,207	-201	778	1,081	-303	2,115	2,013	102	498,787
この1年間の計		-6,780	9,275	14,240	-4,965	38,752	40,567	-1,815	—

注) 人口及び世帯数は、平成22年国勢調査による確定人口及び世帯数を基にした当該月の翌月1日現在の推計値。

資料：県統計調査課「大分県の人口推計結果【月報】平成27年11月分」

2-1-1 鋳工業指数

平成27年11月の大分県鋳工業生産指数（季節調整済指数）は91.4（前月比▲6.5%）となり、2か月ぶりに低下した。前月に比べ上昇した業種は「食料品工業」、「はん用・生産用・業務用機械工業」、「繊維工業」の3業種で、「電気・情報通信機械工業」は横ばい、低下した業種は「窯業・土石製品工業」、「非鉄金属・金属製品工業」、「電子部品・デバイス工業」等の10業種となっている。

平成22年=100

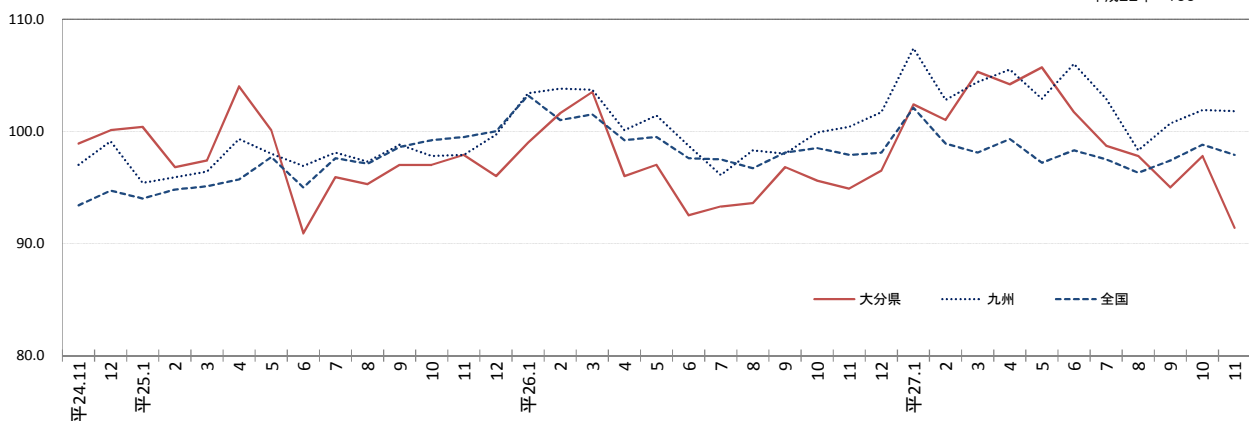
区 分		季節調整済指数		原 指 数	
			前月比 (%)		前年同月比 (%)
大 分 県	生 産	91.4	▲ 6.5	94.3	▲ 2.8
	出 荷	84.1	▲ 7.5	87.1	▲ 9.6
	在 庫	91.8	▲ 4.6	93.8	▲ 0.8
全 国	生 産	97.9	▲ 0.9	97.7	1.7
	出 荷	96.4	▲ 2.4	95.9	0.7
	在 庫	111.9	0.4	115.5	▲ 0.4
九 州	生 産	101.8	▲ 1.6	102.7	2.9
	出 荷	104.5	▲ 7.3	105.7	0.6
	在 庫	124.3	▲ 0.2	127.0	8.3

※九州は速報値

資料：経済産業省「鋳工業生産・出荷・在庫指数確報」、県統計調査課

鋳工業生産指数(季節調整済指数)の推移

平成22年=100

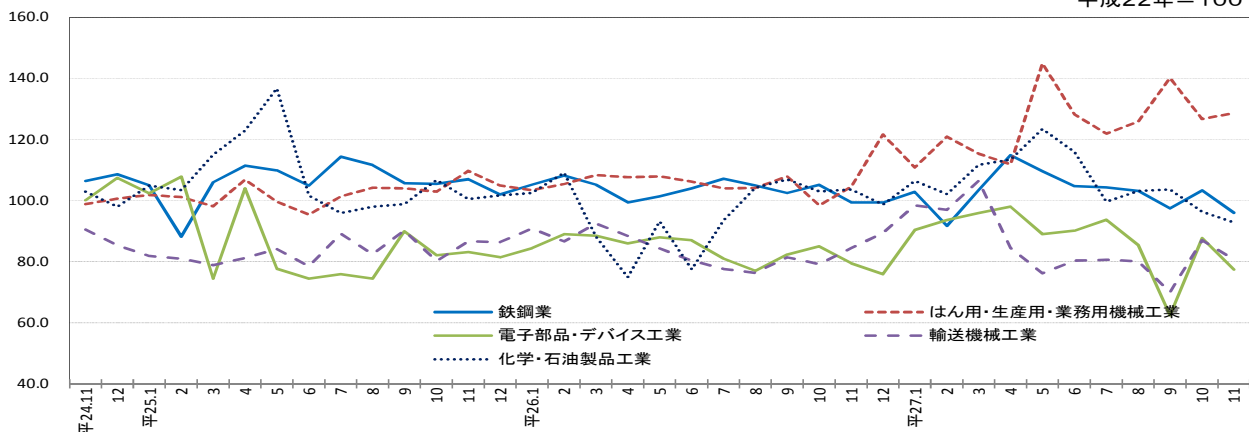


○業種別動向（生産指数）

上昇業種			低下業種		
業種名	前月比(%)	寄与率(%)	業種名	前月比(%)	寄与率(%)
食料品工業	1.6	▲2.1	窯業・土石製品工業	▲18.7	10.3
はん用・生産用・業務用機械工業	1.5	▲4.9	非鉄金属・金属製品工業	▲15.5	20.8
繊維工業	1.2	0.0	電子部品・デバイス工業	▲11.7	18.9

大分県内主要業種の生産指数(季節調整済指数)の推移

平成22年=100



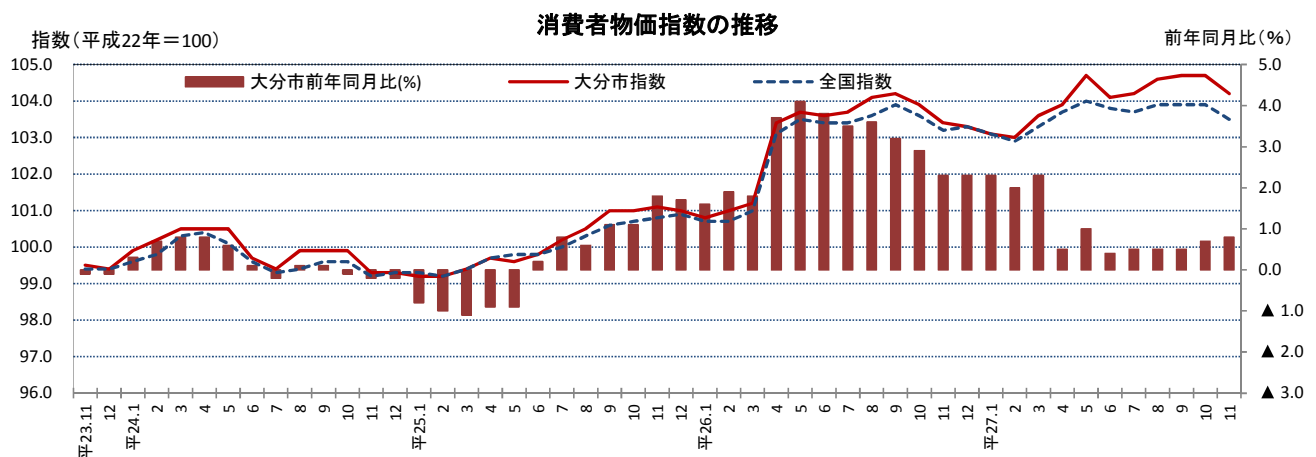
2-1-2 消費者物価

平成27年11月の大分市消費者物価指数は、平成22年を100としたとき104.2となり、前月に比べて0.4%下落した。これを10大費目別にみると、「被服及び履物」がシャツ・セーター・下着類の値上がりなどにより0.7%上昇したこと、「食料」が野菜・海藻の値下がりなどにより1.9%下落したことなどによる。

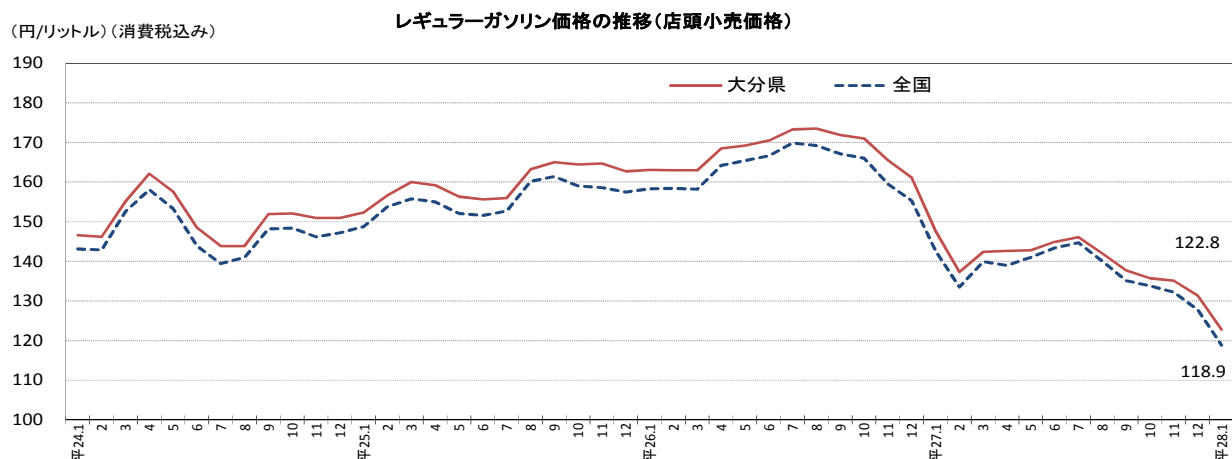
(平成22年=100)

費目	大分市				全国		
	ウェイト	平成27年11月指数	前月比(%)	前年同月比(%)	平成27年11月指数	前月比(%)	前年同月比(%)
総合	10,000	104.2	▲0.4	0.8	103.5	▲0.3	0.3
生鮮食品を除く総合	9,615	104.2	0.1	0.5	103.4	0.0	0.1
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	6,727	102.8	0.1	1.3	101.7	0.0	0.9
食料	2,574	105.9	▲1.9	3.3	106.3	▲1.1	2.9
生鮮食品	385	104.4	▲11.8	8.8	105.7	▲7.2	6.3
住居	2,002	99.9	0.0	0.8	99.1	0.0	0.0
光熱・水道	662	113.3	0.1	▲3.7	112.3	0.0	▲6.8
家具・家事用品	439	97.6	0.5	4.7	94.8	▲0.2	2.1
被服及び履物	448	104.4	0.7	2.2	108.4	0.7	1.8
保健医療	359	102.0	0.4	1.6	99.9	▲0.1	0.7
交通・通信	1,443	103.7	0.0	▲4.3	103.0	▲0.2	▲2.8
教育	269	105.8	0.0	4.3	102.6	0.0	1.5
教養娯楽	1,162	102.6	▲0.2	1.5	100.1	▲0.4	2.5
諸雑費	642	110.6	0.0	1.1	110.0	▲0.1	0.7

資料：総務省「消費者物価指数月報」、県統計調査課



参考：レギュラーガソリン価格の推移（店頭現金価格（消費税込み））



2-1-3 大型小売店販売額

平成 27 年 11 月の県内大型小売店販売額は 90 億 82 百万円、前年同月比は全店ベースで▲5.4%と 4 か月連続の減少、既存店ベースで▲6.2%と 6 か月連続の減少となった。

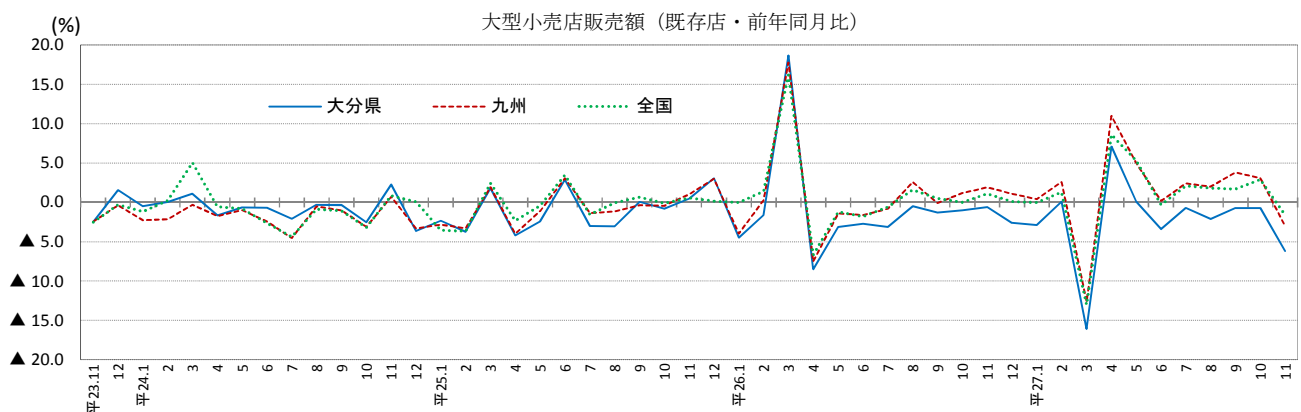
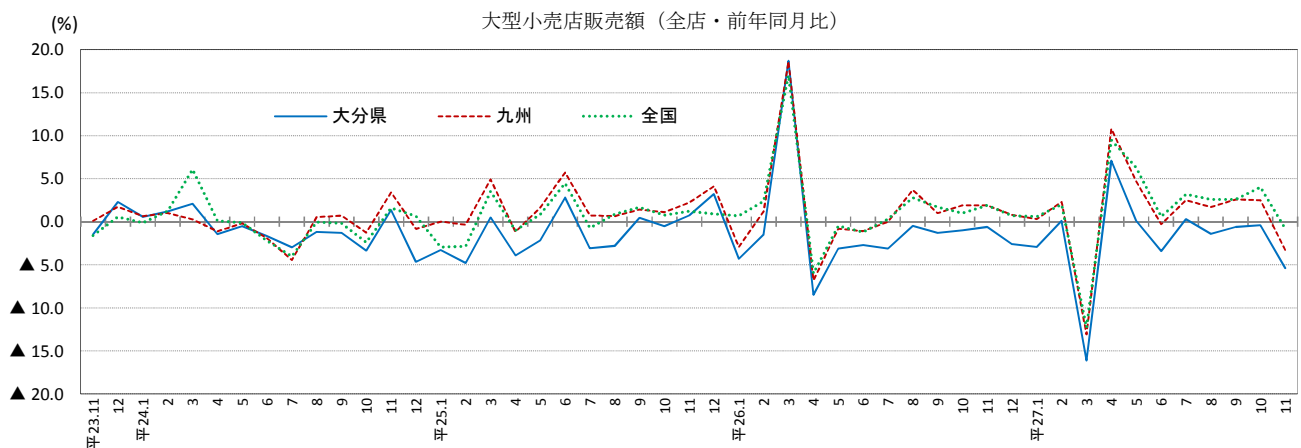
地域別 商品別	大分県			全国		
	百貨店	スーパー	計	百貨店	スーパー	計
	3 店	28 店	31 店	246 店	4,797 店	5,043 店
	販売額 (百万円)	前年同月比 (%)		販売額 (百万円)	前年同月比 (%)	
全 店		既存店	全 店		既存店	
総額	9,082	▲5.4	▲6.2	1,649,058	▲0.8	▲1.6
衣 料 品	2,883	▲13.5	▲13.5	376,891	▲6.7	▲6.4
飲 食 料 品	4,528	▲1.8	▲0.9	935,280	1.1	0.2
そ の 他	1,671	▲0.3	▲6.4	336,887	0.7	▲0.8

資料：経済産業省「商業動態統計」（平成 27 年 11 月分確報）

注 1：「百貨店」は、注 2 の「スーパー」を除き、売り場面積が特別区及び政令指定都市では 3,000 m²以上、その他の地域では 1,500 m²以上

注 2：「スーパー」は、売り場面積の 50%以上でセルフサービス方式、かつ売り場面積が 1,500 m²以上

注 3：「その他」は、家具、家電、家庭用品、食堂・喫茶など



○ 参考 コンビニエンスストアの動向（平成 27 年 11 月）

九州		全国	
店舗数	4,828 (前年同月比+2.7%)	店舗数	54,229 (前年同月比+3.0%)
商品販売額及びサービス売上高 (百万円)	前年同月比 (%)	商品販売額及びサービス売上高 (百万円)	前年同月比 (%)
	全店		全店
82,050	6.2	899,172	4.2

資料：経済産業省「商業動態統計」、九州経済産業局「九州コンビニエンス・ストア販売動向」（平成 27 年 11 月分確報）

注：調査対象は一定規模以上のコンビニエンスストアのチェーン企業本部。平成 25 年 1 月分から「九州」は沖縄県を含まない。平成 27 年 7 月分から既存店を廃止した。

2-1-4 外国貿易

平成27年11月の輸出額は479億14百万円（前年同月比▲25.1%）で4か月連続のマイナスとなった。銅及び同合金、鉄鋼、有機化合物などが減少した。輸入額は815億03百万円（同▲45.6%）で11か月連続のマイナスとなった。銅鉱、原油及び粗油、鉄鉱石などが減少した。

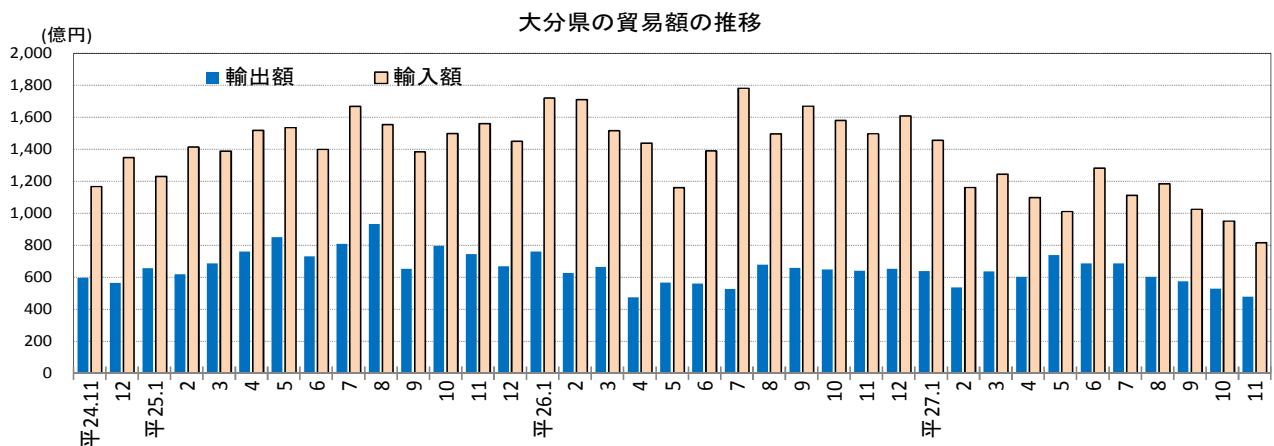
（11月分速報）

（単位：百万円、%）

区分	輸 出				輸 入			
	主要品目等	27年11月 価 額	前 年 同月比	前 年 同期比	主要品目等	27年11月 価 額	前 年 同月比	前 年 同期比
大分県	総額	47,914	▲25.1	▲1.4	総額	81,503	▲45.6	▲27.2
大分港	有機化合物	8,397	▲26.4	2.2	鉄鉱石	17,655	▲48.9	▲32.1
	プラスチック	847	▲19.0	▲15.8	銅鉱	1,579	▲94.3	▲11.4
	鉄鋼	15,749	▲18.1	▲4.5	石炭	10,448	▲23.6	▲15.0
	銅及び同合金	4,409	▲58.6	▲6.1	原油及び粗油	24,212	▲43.9	▲32.4
	事務用機器	8,477	▲4.4	▲0.6	揮発油	8,932	▲17.6	▲22.8
	映像機器	2,539	70.1	▲25.6	液化石油ガス	3,372	51.3	▲47.7
	船舶類	—	—	57.3	液化天然ガス	10,490	0.5	▲35.4
	計	44,874	▲22.9	▲3.3	計	80,631	▲45.8	▲27.3
佐伯港	船舶類	—	全減	▲6.7	鉄鋼	26	▲63.1	▲41.2
	魚介類(鮮魚・冷凍)	—	全減	▲90.5	石こう	49	0.4	▲41.7
	木材	99	82.1	71.5	木材	—	—	173.5
	荷役機械	—	—	全増	その他の調製食料品	22	8.8	9.3
					動物性原材料	—	—	全減
	計	99	▲96.8	▲1.7	魚介類(鮮魚・冷凍)	123	89.1	28.1
津久見港	船舶類	2,475	17.4	50.9	石炭	—	全減	▲27.9
	セメント	345	▲17.2	26.4	石油コークス	374	▲3.8	▲25.5
	石灰石	121	136.2	69.7	アルコール飲料	59	124.3	118.5
	計	2,941	14.0	45.0	計	434	▲34.8	▲25.9
大分空港	輸送用機器	—	—	全増	金属製品	—	全減	30.0
	再輸出品	—	—	全増	一般機械	—	—	全減
					輸送用機器	—	—	750.8
					糖類及び同調製品	—	—	全減
	計	—	—	全増	精密機器類	—	—	全増
全国	総額	5,981,206	▲3.3	4.7	総額	6,362,541	▲10.2	▲7.8

資料：財務省「貿易統計（輸出確報；輸入速報）」、大分税関支署「管内貿易概況」（平成27年11月分）

注）「前年同期比」は、暦年（1～12月）累計の比較（増減率）



2-1-5 公共工事

平成 27 年 12 月の県内公共工事請負金額は 62 億 79 百万円で、前年度同月に比べて 21.5%の減となり、2 か月ぶりに減少した。発注者別では、県が前年度同月比で 35.3%、市町村が同 22.1%、その他の公共団体が同 56.8%減少し、国が同 41.4%、独立行政法人等が同 73.8%増加した。

(単位:百万円、%)

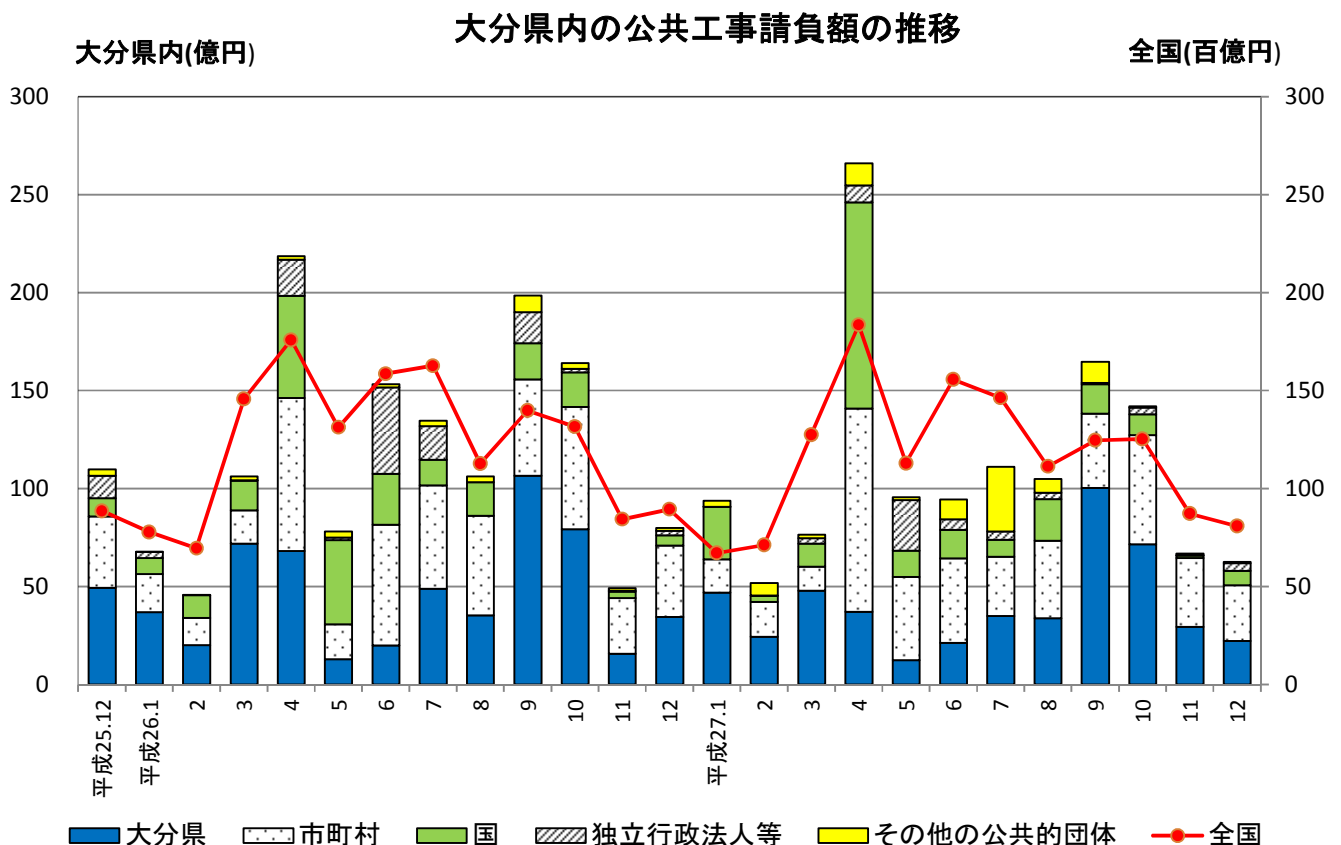
項目 発注者	大 分 県				全 国			
	27年 12月	前年度 同月比	27年度 累 計	前年度 同期比	27年 12月	前年度 同月比	27年度 累 計	前年度 同期比
総 額	6,279	▲ 21.5	110,890	▲ 6.3	808,597	▲ 9.6	11,278,062	▲ 4.9
国	734	41.4	19,698	0.6	67,054	▲ 35.5	1,570,258	▲ 15.4
独立行政法人等	405	73.8	5,578	▲ 45.1	95,146	9.4	1,222,836	14.2
都道府県	2,236	▲ 35.3	36,340	▲ 13.8	258,020	0.9	3,166,711	▲ 7.0
市町村	2,834	▲ 22.1	41,670	▲ 4.7	327,181	▲ 16.0	4,556,143	▲ 4.6
その他の公共的団体	67	▲ 56.8	7,585	184.4	61,193	5.3	762,543	1.4

注 1: 「この統計は、公共工事の前払金保証を集計した業務統計であり、公共工事のほとんどをカバーしている。」(西日本建設業保証株)

注 2: 「独立行政法人等」には独立行政法人のほか、各高速道路(株)、国立大学法人、大学共同利用機関法人、特殊法人等を含む。

注 3: 「前年度同期比」は、年度(4月～翌年3月)累計の比較(増減率)

注 4: 「27年度累計」及び「前年度同期比」は、統計調査課で計算



2-1-6 新設住宅着工

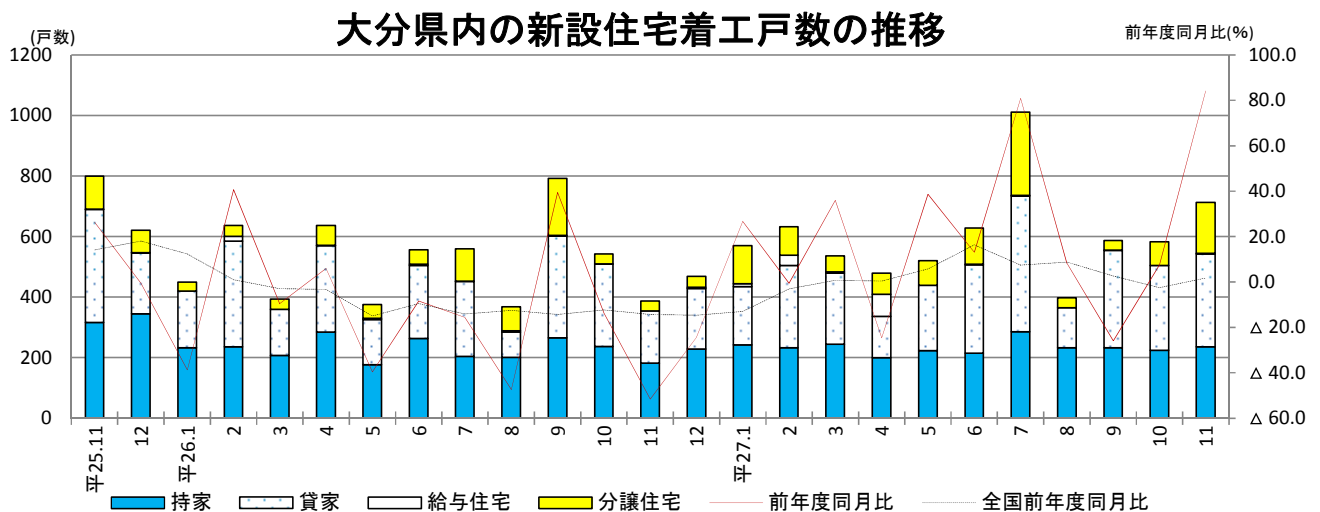
平成 27 年 11 月の新設住宅着工戸数は 713 戸で、前年度同月に比べ+84.2%と 2 か月連続して増加した。内訳は、持家 236 戸(同+29.7%)、貸家 307 戸(同+78.5%)、分譲住宅 168 戸(同+409.1%)などであった。

(単位：戸、%)

項目	大分県				全国			
	27年 11月	前年度 同月比	27年度 累 計	前年度 同期比	27年 11月	前年度 同月比	27年度 累 計	前年度 同期比
総 数	713	84.2	4,921	16.7	79,697	1.7	628,695	5.0
持 家	236	29.7	1,851	2.0	25,310	3.5	198,479	3.3
貸 家	307	78.5	2,132	19.2	33,505	2.6	262,212	7.9
給与住宅	2	—	81	406.3	379	▲ 69.6	3,770	▲ 29.8
分譲住宅	168	409.1	857	43.3	20,503	2.5	164,234	3.7

資料：国土交通省総合政策局「建築着工統計調査」、県建築住宅課

注：「前年度同期比」は、年度（4月～翌年3月）累計の比較（増減率）



○ 市町村別新設住宅着工戸数（27年11月）

(単位：戸数)

	持 家	貸 家	給与住宅	分譲住宅	計
大分市	118	197	0	159	474
別府市	17	37	1	8	63
中津市	18	20	0	0	38
日田市	16	2	0	0	18
佐伯市	4	8	1	0	13
白杵市	7	8	0	0	15
津久見市	4	0	0	0	4
竹田市	4	0	0	0	4
豊後高田市	6	0	0	0	6
杵築市	5	0	0	0	5
宇佐市	10	12	0	0	22
豊後大野市	5	0	0	0	5
由布市	8	16	0	1	25
国東市	3	0	0	0	3
姫島村	0	0	0	0	0
日出町	8	6	0	0	14
九重町	1	1	0	0	2
玖珠町	2	0	0	0	2
県計	236	307	2	168	713

資料：県建築住宅課

注：国土交通省と県建築住宅課発表の数値は、データ読み取り方法により異なる場合がある。

2-1-7 企業倒産

平成27年12月の県内企業倒産は、件数が2件（前年同月比▲50.0%）、負債総額は141百万円（同▲77.7%）となった。業種別では、建設業1件、サービス業・その他1件であった。原因別では、放漫経営1件、その他1件であった。

大分県内企業倒産

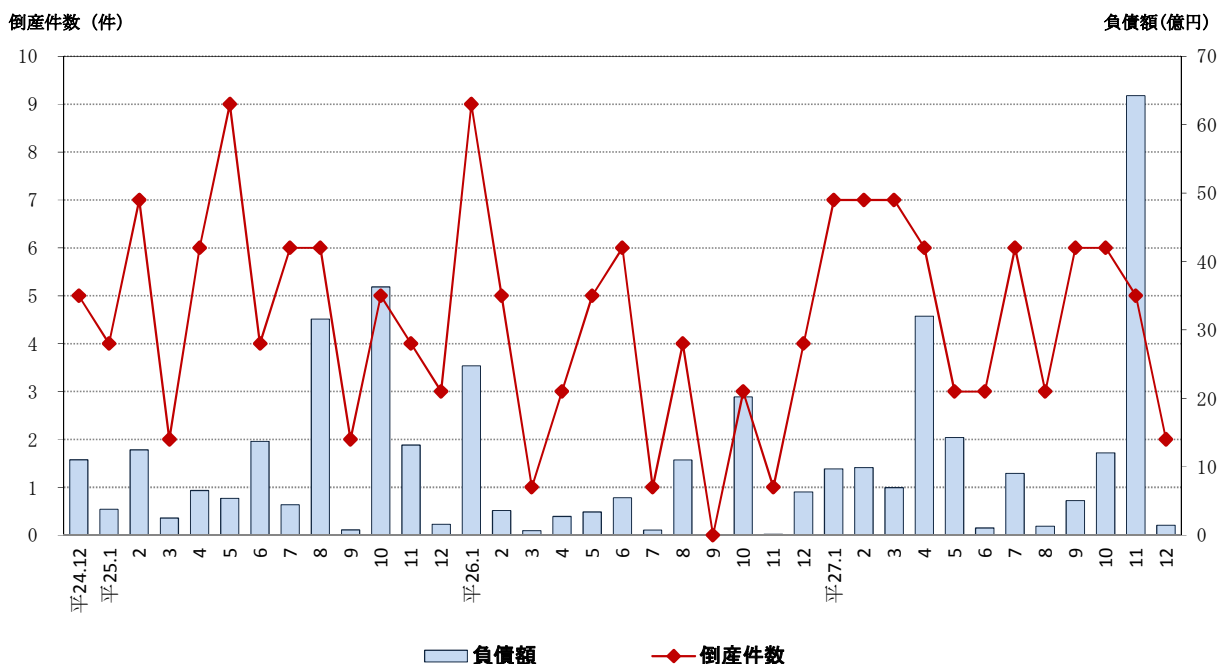
（単位：件、百万円、%）

	倒産 件数	負債 金額	1件当り 負債金額	原因別							
				放漫経営		販売不振		連鎖		その他	
				件数	負債額	件数	負債額	件数	負債額	件数	負債額
23	66	14,376	218	4	570	22	3,862	1	418	39	9,526
24	67	16,178	241	5	4,973	34	5,710	5	641	23	4,854
25	58	13,216	228	4	3,088	30	3,668	6	442	18	6,018
26	42	7,895	188	1	30	17	1,369	4	2,150	20	4,346
27	61	16,689	274	4	253	25	4,449	8	911	24	11,076
対前年比	45.2	111.4	45.5	300.0	743.3	47.1	225.0	100.0	▲57.6	20.0	154.9
26/12	4	631	158	-	-	3	331	-	-	1	300
27/1	7	969	138	1	73	3	423	1	90	2	383
2	7	989	141	1	30	1	52	1	50	4	857
3	7	695	99	-	-	2	164	-	-	5	531
4	6	3,201	534	-	-	3	2,594	3	607	-	-
5	3	1,426	475	-	-	1	12	-	-	2	1,414
6	3	105	35	-	-	1	77	-	-	2	28
7	6	901	150	1	29	2	205	1	79	2	588
8	3	132	44	-	-	1	10	-	-	2	122
9	6	503	84	-	-	4	382	1	50	1	71
10	6	1,204	201	-	-	4	420	1	35	1	749
11	5	6,423	1,285	-	-	3	110	-	-	2	6,313
12	2	141	71	1	121	-	-	-	-	1	20
対前月比	▲60.0	▲97.8	▲94.5	-	-	▲100.0	▲100.0	-	-	▲50.0	▲99.7
対前年同月比	▲50.0	▲77.7	▲55.3	-	-	▲100.0	▲100.0	-	-	0.0	▲93.3

資料：東京商工リサーチ大分支店「大分県企業倒産状況」（負債総額1000万円以上）

注）「対前年比」、「対前月比」及び「対前年同月比」は増減率

大分県内企業倒産件数、負債額の推移



2-1-8 職業紹介

平成 27 年 11 月の有効求人倍率（季節調整値）は 1.09 倍で、前月を 0.02 ポイント上回った。正社員有効求人倍率（原数値）は 0.80 倍となり、前年同月を 0.12 ポイント上回った。

（単位：人、件、倍、%、ポイント）

			大 分 県			全 国		
			27年 11月	前 月 比(差)	前年同月 比(差)	27年 11月	前 月 比(差)	前年同月 比(差)
一 般 （ 新 規 学 卒 者 を 除 き ）	求 職	新規求職申込件数	4,517	▲ 15.2	▲ 2.5	389,756	▲ 18.3	0.3
		月間有効求職者数	20,024	▲ 4.4	▲ 7.9	1,868,567	▲ 3.8	▲ 4.5
	求 人	新規求人数	7,942	▲ 13.2	12.7	828,806	▲ 14.3	9.3
		月間有効求人数	23,049	0.1	7.1	2,464,485	▲ 0.6	7.2
	求 人 倍 率	新規求人倍率	1.53	▲ 0.04	0.23	1.93	0.10	0.24
		有効求人倍率	1.09	0.02	0.14	1.25	0.01	0.13
	就職件数		2,213	▲ 6.8	5.9	144,584	▲ 10.7	▲ 0.5
正 社 員	常用フルタイム 有効求職者数		12,835	▲ 4.5	▲ 8.9	1,262,751	▲ 4.3	▲ 5.4
	正社員新規求人数		3,598	▲ 9.2	18.0	342,680	▲ 14.2	10.9
	正社員有効求人数		10,332	▲ 0.3	7.2	1,037,229	▲ 0.8	7.8
	正社員有効求人倍率		0.80	0.03	0.12	0.82	0.03	0.10
	正社員就職件数		998	▲ 5.3	13.7	64,981	▲ 10.1	1.8

資料：厚生労働省職業安定局、大分労働局

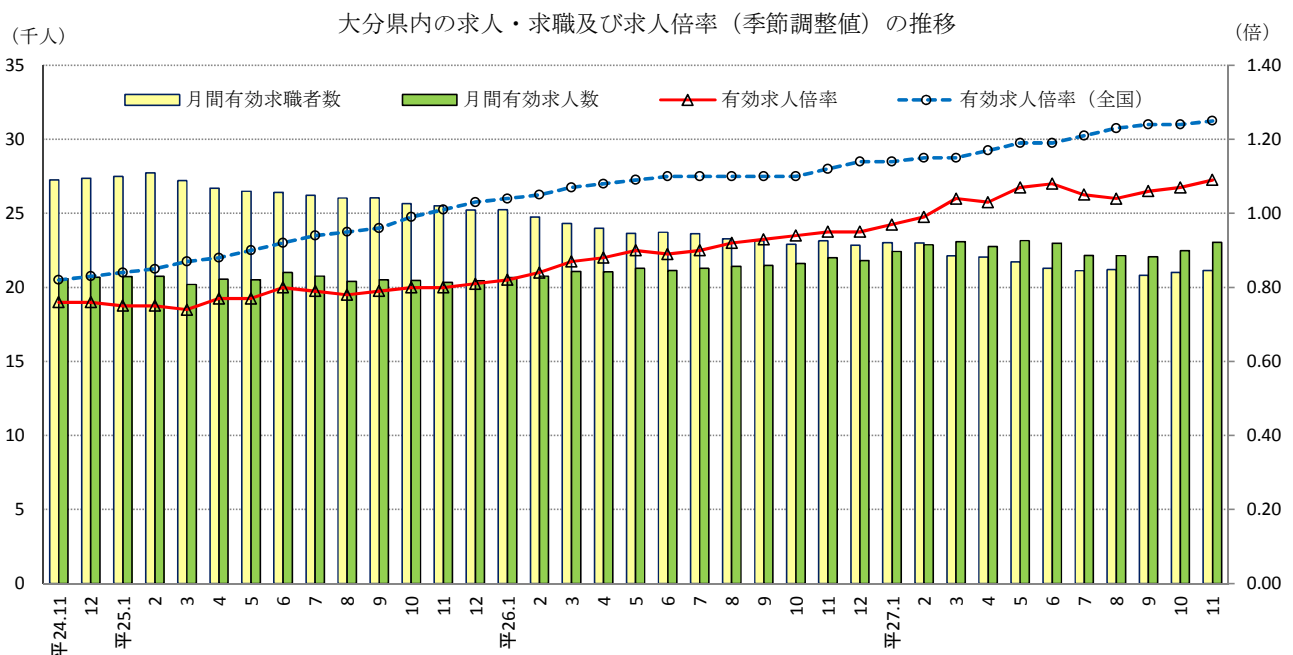
注 1：新規求人倍率 = 新規求人数 ÷ 新規求職申込件数

注 2：有効求人倍率 = 月間有効求人数 ÷ 月間有効求職者数

注 3：「一般」において新規求人倍率・有効求人倍率は「季節調整値」、その他は「原数値」

注 4：「正社員」に関する数値はすべて「原数値」

注 5：正社員有効求人倍率 = 正社員有効求人数 ÷ 常用フルタイム有効求職者数



安定所別月間有効求人倍率の推移

年度 月	大分	別府	中津	日田	佐伯	宇佐	豊後 大野	大分県 原数値	(単位:倍)		(単位:%)	
									大分県	全 国	完全失業率	
											大分県	全 国
22	0.57	0.56	0.52	0.54	0.63	0.69	0.63	0.58	0.58	0.56	4.6	5.1
23	0.64	0.67	0.66	0.64	0.74	0.80	0.86	0.68	0.68	0.68	4.1	[4.6]
24	0.72	0.67	0.72	0.84	0.81	0.83	0.85	0.74	0.74	0.82	3.8	4.3
25	0.81	0.66	0.78	0.93	0.81	0.86	1.05	0.80	0.80	0.97	3.8	4.0
26	0.95	0.85	0.95	0.87	0.94	1.06	1.17	0.94	0.94	1.11	3.3	3.6

26.11	0.96	0.96	1.06	0.87	1.00	1.17	1.30	0.99	0.95	1.12	3.2	3.5
12	0.97	1.00	1.09	0.91	1.05	1.22	1.37	1.02	0.95	1.14		3.4
27.1	1.02	1.00	1.05	0.88	1.01	1.19	1.25	1.03	0.97	1.14	3.2	3.6
2	1.07	1.02	1.04	0.95	1.00	1.19	1.28	1.06	0.99	1.15		3.5
3	1.13	1.00	0.99	0.95	1.04	1.14	1.20	1.07	1.04	1.15	3.1	3.4
4	1.01	0.87	0.91	0.92	0.90	1.08	1.12	0.97	1.03	1.17		3.3
5	0.97	0.89	0.89	0.87	0.95	1.11	1.20	0.96	1.07	1.19		3.3
6	1.02	0.97	0.92	0.86	0.97	1.15	1.20	1.00	1.08	1.19	2.7	3.4
7	1.02	0.99	0.91	0.86	1.05	1.18	1.19	1.01	1.05	1.21		3.3
8	1.06	0.96	0.94	0.91	1.09	1.16	1.21	1.04	1.04	1.23	3.1	3.4
9	1.09	0.94	0.99	1.00	1.08	1.14	1.24	1.06	1.06	1.24		3.4
10	1.14	0.99	1.01	1.12	1.02	1.22	1.25	1.10	1.07	1.24	3.1	3.1
11	1.19	1.07	1.02	1.21	1.07	1.21	1.34	1.15	1.09	1.25		3.3

九州・沖縄八県別有効求人倍率の推移

	(単位:倍)				
	27年11月	27年10月	26年11月	前月差 (ポイント)	前年同月差 (ポイント)
福岡県	1.21	1.19	1.03	0.02	0.18
佐賀県	0.99	0.99	0.89	0.00	0.10
長崎県	1.01	1.00	0.85	0.01	0.16
熊本県	1.17	1.19	1.04	▲ 0.02	0.13
大分県	1.09	1.07	0.95	0.02	0.14
宮崎県	1.12	1.11	0.98	0.01	0.14
鹿児島県	0.90	0.87	0.80	0.03	0.10
沖縄県	0.91	0.89	0.77	0.02	0.14
九州平均	1.08	1.07	0.94	0.01	0.14
全 国	1.25	1.24	1.12	0.01	0.13

資料：厚生労働省職業安定局、大分労働局「一般職業紹介状況」、総務省統計局「労働力調査」

注1：有効求人倍率の各年度は原数値。各月は季節調整値。なお、平成26年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。

注2：九州平均は、九州各県の有効求人数(季調値)の合計を有効求職者数(季調値)の合計で除したものの。

注3：完全失業率の推移は年。全国の月分は季節調整値。大分県の期分は、モデル推計値(総務省統計局公表)。

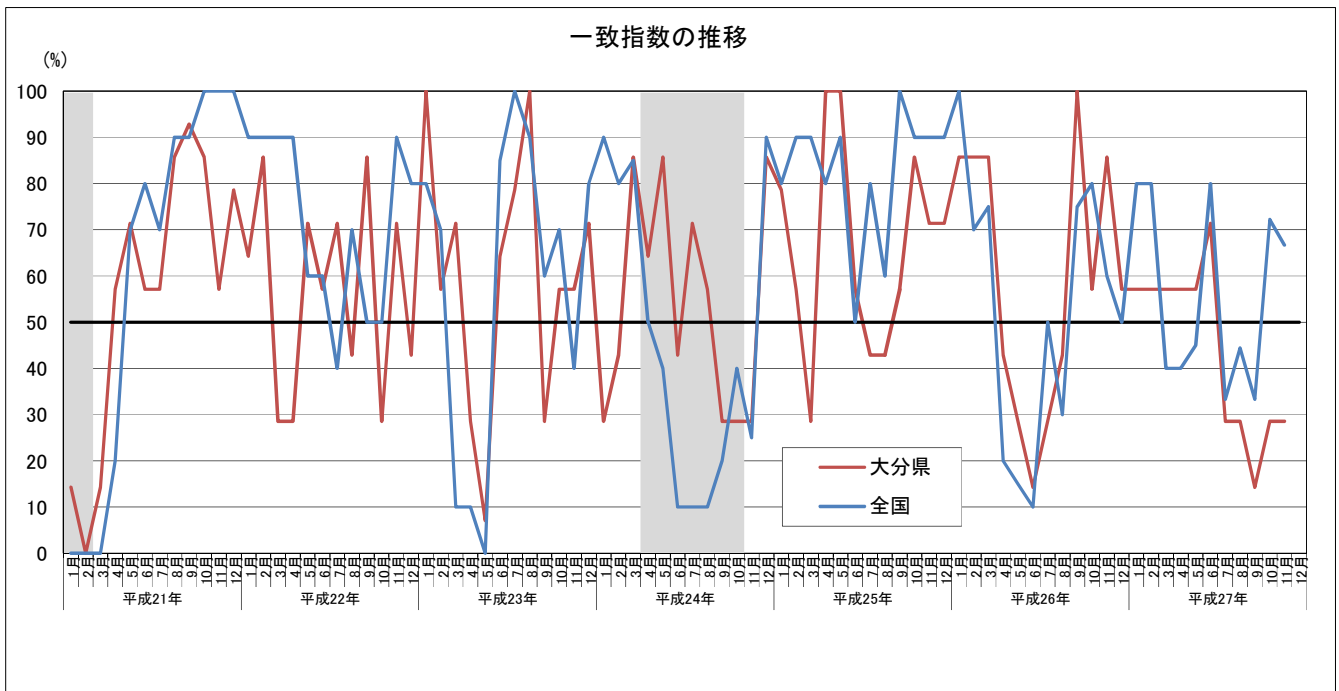
(全国の平成26年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。)

(全国の[]内数値は、補間推計値。)

(大分県の平成26年12月以前のモデル推計値はH27.5.29に遡及改訂されている。)

2-2 景気動向指数

平成27年11月分の大分県景気動向指数(DI)をみると、景気にほぼ一致して動く一致指数は28.6%となり、5か月連続して50%を下回った。また、景気に対し先行して動く先行指数は66.7%となり、2か月連続して50%を上回った。他方、景気に対し遅れて動く遅行指数は66.7%となり、4か月連続して50.0%を上回った。



資料：内閣府経済社会総合研究所、県統計調査課

注1：指数が50%を上回る期間は「景気回復・拡大期」、50%を下回る期間は「景気後退期」とみる。

注2：シャドウ部分は景気後退期（内閣府経済社会総合研究所設定の景気基準日付による）を示す。

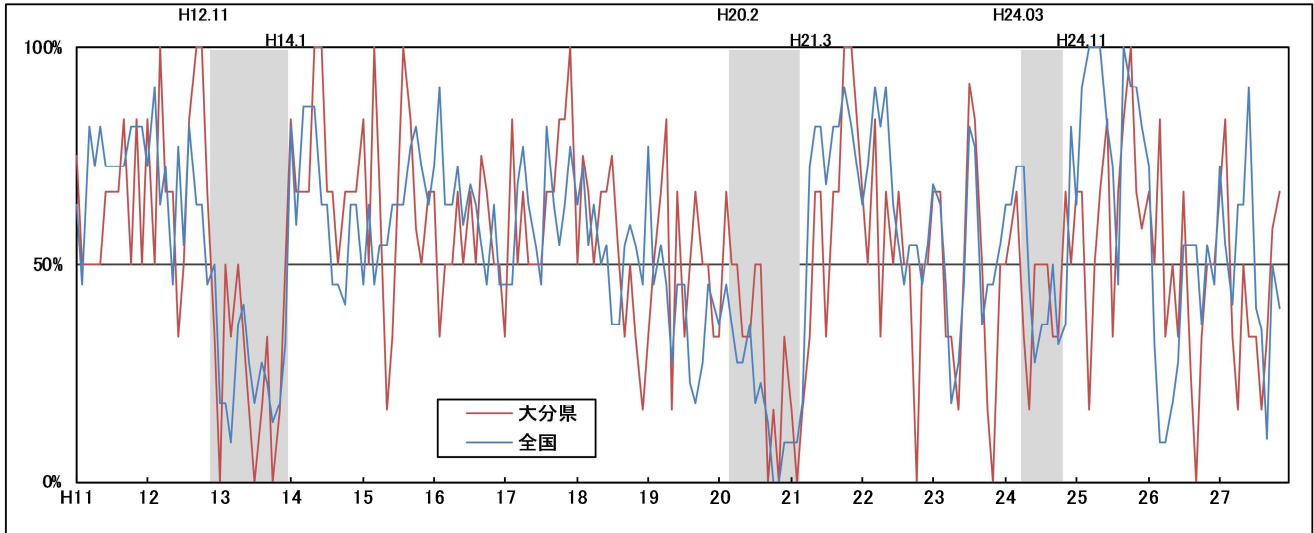
個別指標の動き（平成27年11月分）

プラスの指標	連続月数	マイナスの指標	連続月数
先行系列			
01 新規求人数	3		
02 所定外労働時間	1		
03 鉱工業在庫率(逆)	2		
04 不渡手形発生枚数(逆)	1		
		05 雇用保険初回受給者数(逆)	1
		06 日経商品指数 (42種)	5
一致系列			
		01 鉱工業生産指数	6
		02 鉱工業出荷指数	7
		03 投資財生産指数	2
04 大口電力販売量	1		
05 有効求人倍率	2		
		06 県内新車販売台数	1
		07 県内輸入額	3
遅行系列			
01 有効求職者数(逆)	10		
02 常用雇用指数	2		
		03 資本財出荷指数	1
		04 第3次産業活動指数	3
05 大分市消費者物価指数	2		
06 法人事業税調定額	1		

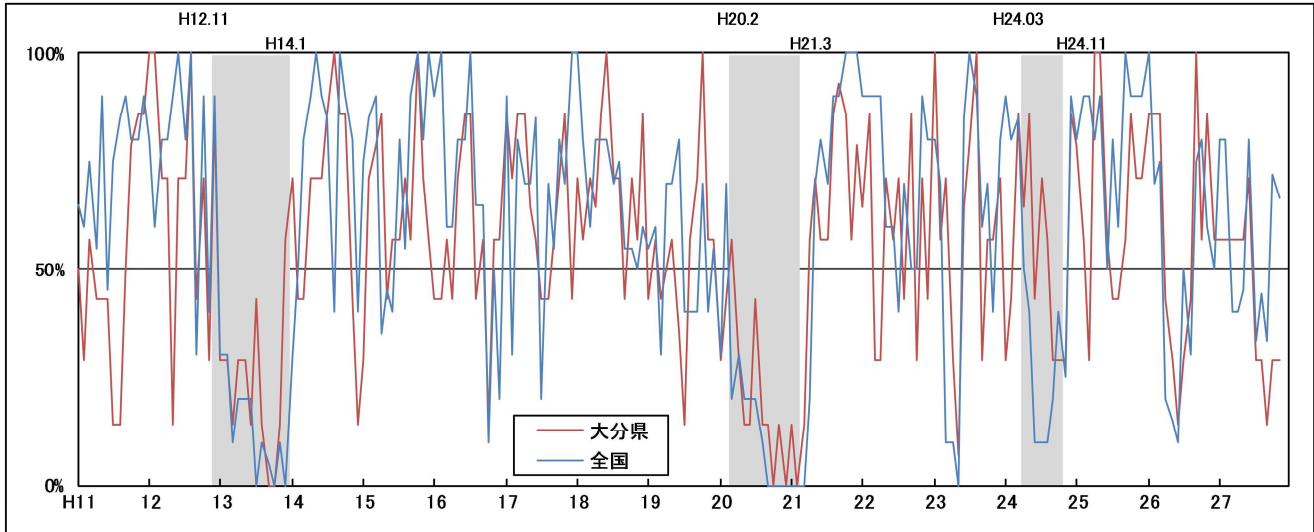
大分県景気動向指数（DI）の動き

平成27年11月

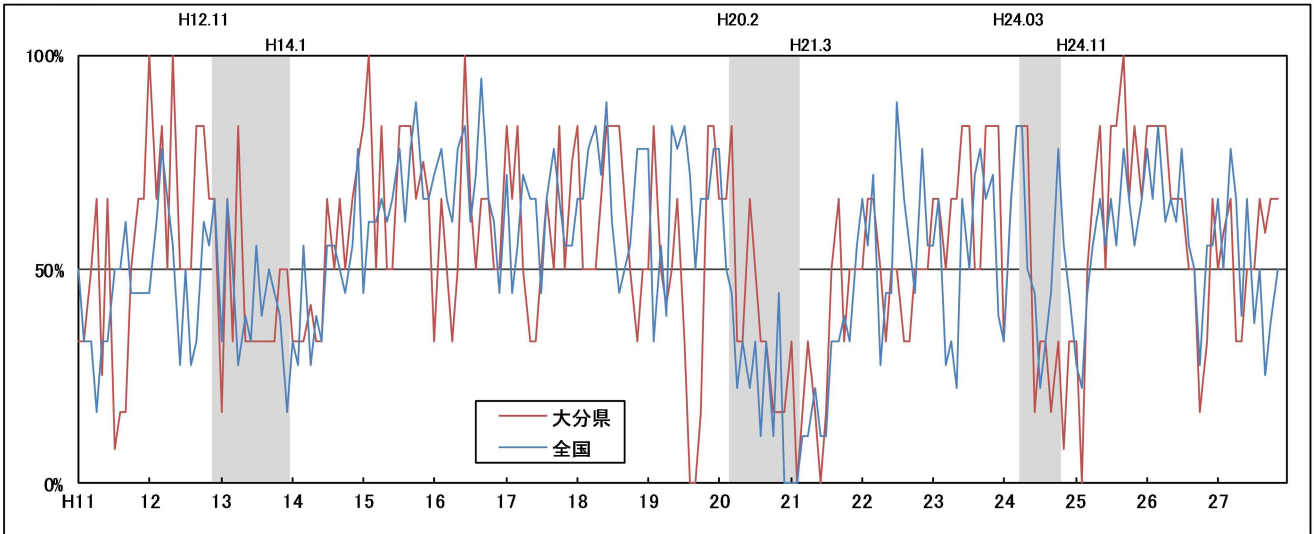
先行指数



一致指数



遅行指数



(注) シャドウ部分は景気後退期（内閣府経済社会総合研究所設定の景気基準日付による）を示す。

問合せ先

大分県大分市大手町3丁目1番1号（〒870-8501）

大分県企画振興部 統計調査課 統計分析班

電話：(097) 506-2446（直通）

FAX：(097) 506-1727

メール：a10800@pref.oita.lg.jp